

福岡初

篠栗の戸建て分譲造成地にて

「まちづくりクラウドファンディング」導入

～福岡県在住者を対象に投資型クラウドファンディングが公開～

不動産管理の株式会社三好不動産（福岡市：代表取締役社長 三好修）は、篠栗町の宅地造成共同事業（2022年11月竣工予定）において、投資型クラウドファンディングを導入し、福岡県内在住者を対象に投資を募ります。

これは「三好不動産 篠栗町まちづくりファンド」と銘打ち、ファンズ株式会社（東京都港区：代表取締役 藤田雄一郎）が運営する「Funds」上で公開されています。投資型クラウドファンディングのなかでも「まちづくり」を主に展開する事例は全国的にも珍しく、福岡では初となります。募集は、福岡県在住者に限定し、地域参加型の「まちづくり」を目指します。

当社は今回のクラウドファンディングをきっかけに、今後も銀行融資や公募社債と並ぶ第3の資金調達手法として活用してまいります。

「三好不動産 篠栗町まちづくりファンド」の特徴

本クラウドファンディングの大きな特徴は、募集対象を当初福岡県在住者に限定していることです。それは、福岡にお住まいの皆様とのご縁を大切にすることを第一に考え、全国にリリースして即時の完売を目指すより、地元福岡にお住まいの皆様優先的に投資機会を提供したいと思ったからです。

当社はこれまでファンド会社や機関投資家、特に不動産オーナーとの関係を築いて参りましたが、クラウドファンディングで個人投資家との関係構築に期待をしています。

福岡県内にお住まいの方向けの優しい投資商品 ～地域活性化のための特典付き～

Fundsは、パソコンやスマートフォンの簡単な操作で1円から手軽に投資が可能。本クラウドファンディングへの投資メリットとしては配当以外に、5万円以上投資した方を対象に、篠栗町にある宿泊施設宿泊券や飲食施設のお食事券等を抽選で進呈します。福岡県内にお住まいの方が「まちづくり」に参加できる希少価値などの、メリットを提供できるクラウドファンディングを目指して公開、募集を開始します。

また、当該不動産の購入の際には、住宅ローンの優遇金利適用や、ハウスメーカーによる割引が適用される特典を利用できます。

三好不動産の大規模開発第一号案件

三好不動産は、この「篠栗町まちづくりファンド」の対象である福岡県篠栗町の宅地の開発及び造成を、事業主である株式会社FOMAを資金面でサポートし、共同事業者として参画しています。これは当社の大規模宅地開発の第一号案件となります。これまで当社は、賃貸管理を中心に賃貸仲介、売買仲介、資産活用から相続相談まで、お客様のライフスタイルに寄り添った住まいの提案を主な事業として展開して参りましたが、今後はこれまで手掛けていなかった不動産業の主軸ともいえるべき「デベロッパー」事業を積極的に進めて参ります。

当社では、コロナ禍の影響でテレワーク等在宅時間が増えたことをきっかけに、新しいライフスタイルが広がりつつあることを受け、郊外の広い戸建てを求める需要が今後増えていくと判断、宅地開発を事業の柱の一つとして育てていく方針です。

「三好不動産篠栗町まちづくりファンド」概要

ファンド名：三好不動産 篠栗町まちづくりファンド # 1
 本組成企業：ファンズ・レンディング株式会社
 本借り手企業：株式会社三好不動産
 公開日：2021年12月9日（募集ページ公開）

Fundsでは、1円から1円単位で投資が可能です。
 その他は下記サイトでご確認ください。

<https://funds.jp/fund/detail/miyoshi01>

↓三好不動産 篠栗町まちづくりファンド # 1の詳細

<https://funds.jp/fund/detail/miyoshi01>

宅地開発概要（参考）

事業名：篠栗町高田地区（における）宅地造成開発販売事業
 開発地：糟屋郡篠栗町高田松ノ元 403番1外
 事業主：株式会社FOMA（共同事業者：三好不動産）
 工期：2021年9月22日～2022年11月30日
 開発面積：27,043.20㎡（8,180.56坪）
 用途：戸建住宅用地 104区画

お問い合わせ

三好不動産 社長室 広報課 齊藤寛

TEL：092(725)5000 携帯：080(1530)9565 mail:saito-hiroshi@miyoshi.co.jp